ふれあいネットワーク

笛吹社協だより

第68号
秋号
2023年
11月発行

かけはし

P6-P7

【特集】あい子ども応援基金　笑顔で夏を楽しむじゃん

P2-3：令和４年度 事業報告・事業別決算報告　**P4**：新理事・評議員紹介・会長挨拶
P5：あい子ども応援基金／善意の寄付・寄贈の御礼／契約職員募集
P6-7：【特集】今、求められる子どもの「体験の貧困」への支援
P8：後見センターふえふき（成年後見中核機関）のご紹介／「八代育美会」「春日居ふれあい工房」ってどんなところ?
P9：スマイルいちのみやの活動紹介／ホームヘルパーのほっこり話
P10：赤い羽共同募金／第７回笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会のご報告
P11：福祉まつり・ボランティアまつり情報　**P12**：第15回笛吹市社会福祉大会

発行　社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会
住所／〒406-0822　笛吹市八代町南917　電話／055-265-5182　FAX／055-265-5183
発行責任者：社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会　会長 竹内　稔
広報「かけはし」には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

笛吹社協　各地域事務所　お問合わせ先一覧

本　　所 TEL.055-265-5182　石和地域事務所 TEL.055-262-1267　御坂地域事務所 TEL.055-287-7355　一宮地域事務所 TEL.0553-47-2288
八代地域事務所 TEL.055-265-2240　境川地域事務所 TEL.055-266-5911　春日居地域事務所 TEL.0553-26-3667　芦川地域事務所 TEL.055-298-2170

令和４年度 事業報告 ～社協と地域住民一体の取り組み～

笛吹市社会福祉協議会
会　長　　竹内　稔

笛吹市社会福祉協議会(以下「社協」)は、令和４年度に第４次地域福祉活動計画を策定し、向こう５年間の社協が取り組むべき方向を定めました。基本理念は「安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」です。子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人も様々な制度やサービスを使いながら、地域の支え合いの中でその人らしく生き生きと暮らせることを目指し、地域住民、地域福祉推進委員、ボランティア、関係機関の皆さまと一緒に考え一緒に行動する「協働」を活動の基本としています。活動計画のサブテーマである「7つの地域あい　みんなでいっしょにつくる共生のまち」の実現を目指し、4つの重点目標を立てました。それぞれの1年間の成果を報告します。

① 地域福祉の人づくり　福祉教育推進や福祉について考える機会を提案します。

市内の小学校14校、中学校5校、高等学校1校、支援学校1校の計21校に、社協の会費から助成をさせていただいています。コロナ禍での福祉教育は対面の活動ができないなど様々な制約がありましたが、視覚障害についてブラインドサッカーの体験を通じて理解を広める活動などを市内の小中学校で行いました。

② 人と人とのつながりづくり　住民同士の活動の場や当事者同士が悩みを分かち合える機会を提案します。

社協ではシニアクラブ(老人クラブ)の支援をしています。会員数は3,207名。ボッチャなどの軽スポーツを楽しんだり、ゴミ出しのお手伝いをしたり等、仲間と一緒の様々な活動をしています。住民同士のつながる地域づくりを行い、いくつになっても活躍できる場づくりを行っています。

③ 連携協働のネットワークづくり　地域の中の支援者との連携・協働を図ります。

見守りネットワークは発足から10年が経過しました。現在64事業所（142か所）と見守りネットワーク協力協定の締結をさせていただいています。最近では、笛吹市の上下水道にかかわる業者と締結し、水道を通して市内全域の見守りができるようになりました。日頃の仕事の中での見守りで異変の早期発見をし、社協に連絡をいただくことで、対応をしてきました。安心した地域づくりに貢献をしていただいています。

④ 相談支援のしくみづくり　社協の相談窓口の周知と信頼できる相談対応ができる職員の質の向上に努めます

職員が専門性を高めるために研修に参加したり、職員が講師になって研修をするなど日頃から質の向上に努めています。居宅介護支援事業所（ケアマネ）は、毎週事例検討などを重ね、スキルアップをして特定事業所として様々な課題を抱える利用者の支援を行いました。

令和４年度 事業別決算報告 ～笛吹市の地域福祉を支えるお金～

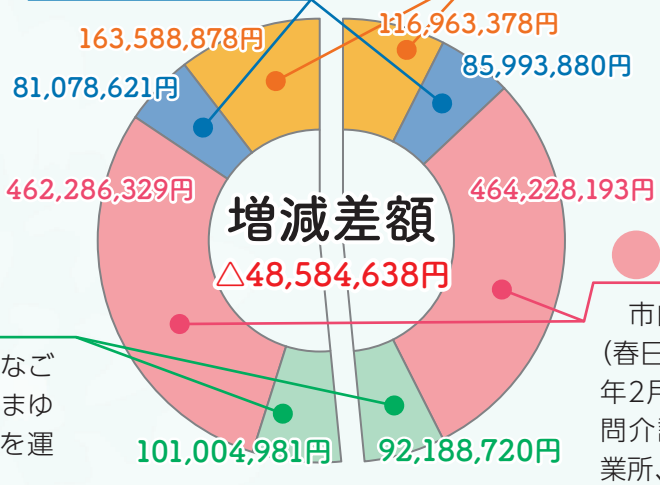
令和4年度は、当期活動増減差額が△48,584,638円と大変厳しい決算となりました。これは、社協の収益全体の6割を占める介護保険事業収益が、コロナウィルス感染症拡大の影響により減少し、徐々に回復はしてきているものの、コロナ発生前の状態まで回復していないことと、町村合併後、会計において継続性の原則に基づきこれまで賞与引当金を計上していませんでしたが、令和4年度より計上(23,991,805円)したためです。今後も地域福祉の推進と、市内の要介護者を支援する介護保険事業者として、より良いサービスの提供と安定した組織の運営に、職員が一丸となって取り組んでまいります。

地域福祉事業

市内7箇所の地域事務所にて、住民主体による地域福祉の推進をめざし、制度だけでは対応しづらいさまざまな福祉課題に対して、「福祉サービスや相談援助などの個別支援」と「重層的な連携・協働による課題解決」を重視して、笛吹市に住む誰もが『福祉のまちづくり』の関係者となることができ、関係者が一緒になって課題解決のための機能をつくっていく、多者協働の場(プラットフォーム)としての取り組みを行っています。

障害者支援事業

障害者相談支援事業所、地域活動支援センターⅠ型・Ⅲ型、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所を運営しています。



費用 807,958,809円

収益 759,374,171円

指定管理事業

いさわふれあいセンター(なごみの湯)、春日居福祉会館(やまゆりの湯)、八代福祉センターを運営しています。

介護保険事業

市内4箇所の通所介護事業所(春日居通所介護事業所は令和5年2月28日に閉所しました。)、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターを運営しています。

『笛吹市の福祉を支えるプラットフォーム』

★プラットフォームのエネルギーは、

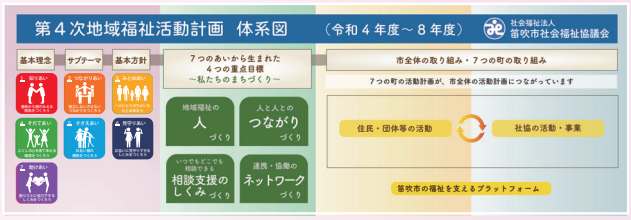
(1) 住民参加の促進

(2) 職員の質の向上

(3) 安定的な財政基盤の確保 です。

これらが安定的に供給され、良い循環を続けることで、笛吹市の福祉が支えられています。

▼『笛吹市の福祉を支えるプラットフォーム』の概念図



(1) 住民参加の促進

- 社会課題の見える化
- 福祉の制度やサービス等の広報活動、情報提供
- 地域の福祉活動の PR
- 社協の活動の PR
- 社協応援団の増加
- 地域福祉推進委員会との連携
- 理事会の活性化、など

(2) 職員の質の向上

- 職員の意識向上
- 研修や実習等による育成
- 専門資格取得の支援
- 働きやすい職場環境づくり
- チームワークと部署間連携
- 社協の魅力発信、など

(3) 安定的な財政基盤の確保

笛吹市の地域福祉の推進のために活用

会費・寄附金収入
普通会費,賛助会費,特別会費,寄附金,基金など

補助金・受託金収入
市補助金,市受託金,共同募金配分金,県社協受託金など

事業収入
介護保険事業,障害福祉サービス事業,権利擁護事業など

※「笛吹市第４次地域福祉活動計画」37頁より

新理事・評議員紹介

竹内会長あいさつ

このたび、役員改選にあたり令和5年6月23日に開催されました理事会において、ご承認を戴き、引き続き会長を務めさせて戴くこととなりました。2期目の就任にあたり、さらに身の引き締まる思いです。「安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」の実現のために地域福祉の推進に全力で取り組んでまいりますので皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

近年、少子高齢化や地域の過疎化など、福祉を取り巻く環境はますます厳しさを増しています。そのような状況において当会では、地域福祉の推進を担う中核的な団体として、市との連携のもと、市民の皆様が安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指してまいります。

当会では現在、市の「笛吹市地域福祉計画」と連携をとり「住民が主役の地域づくり」のための、住民の活動や参加、住民活動の支援について、具体的に定めた「第4次地域福祉活動計画」（令和4年度～令和8年度）に基づき、市や民間福祉関係団体、ボランティア団体、市民の皆様と連携して地域福祉の推進をおこなっています。

これまで新型コロナウィルス感染症対策のため、様々な活動が制限されていましたが、5類に移行後は感染対策をおこないながら、徐々に地域の活動も再開されています。今後はこれまで活動ができなかった分、これまで以上に住民活動が活発になるように取り組んでまいります。

そして、私自身、民生委員児童委員として活動を継続しており、その経験とネットワークを活かしながら、地域の皆様のご期待に応えられますよう、職員の資質の向上に努め、市との連携を強化しながら、地域福祉の推進に全力で取り組む所存でございます。地域の皆様のご指導とご協力を重ねてお願い申し上げます。

新たに選任された役員・評議員

理事〈敬称略〉

会長　竹内　稔
副会長　今泉教秋
副会長　宮澤黎夫
常務理事　雨宮昭夫
理事　斉藤義昭
理事　小林真由美
理事　雨宮美枝子
理事　山下真弥
理事　小尾恭一
理事　田草川睦美
理事　荻野　健
理事　鈴木保正

監事〈敬称略〉

宮川明史
小池一夫

評議員〈敬称略〉

中村善次
丹澤元美
天野寿喜
渡辺裕一
網倉基充
鈴木貴章
箸本幸子
星合深妃
植村詔子
天野光江
中村幸弘
飯塚秀子
長田美津恵
古屋修二
丸山久美
西海好治

新理事・監事

あい子ども応援基金の御礼

※順不同になります（4月～8月）

水平リーベ 代表
樋口滝人 様 [石和]
100,000円

影山 栄司 様 [石和]
30,000円

竹内　稔 様 [石和]
30,000円

株式会社有電 様 [石和]
753円 ※1円玉募金

東八防災株式会社 様 [御坂]
30,000円

東八年金者連盟 様 [八代]
297,308円

雨宮 善武 様 [一宮]
30,000円

田草川 睦美 様 [春日居]
10,000円

渡邊 雅雄 様 [甲府]
100,000円

荻野 健 様 [甲府]
10,000円

匿名希望　1件
948,250円

あい子ども応援基金の
特集はP6-P7になります。

＜あい 子ども応援基金＞

地域の皆さんからの応援で『子ども達の健やかな成長と夢と希望を応援する』ための取り組みを行っていきます。

＜基金の活用方法＞

・食料品や物品購入費用など、ニーズに応じた活用
・事業に必要な事務費・人件費など

＊この寄付金は、法人税法第３７条第４項、所得税第７８条第２項に該当し、寄附控除が受けられます。

善意の寄付・寄贈の御礼

皆さまからお寄せいただいた寄付・寄贈は笛吹市の福祉のために活用されています。
皆さまの温かいご協力ありがとうございます。　※順不同になります（4月～8月）

マルハン石和店 様 [石和]
＞地域福祉の推進のため
日用品・食品

塩谷ふぁ～む 様 [石和]
＞笑顔で夏を楽しむじゃん事業のため
白なす119本、千両なす130本、福耳とうがらし150本

山梨県営石和温泉自家用受湯者組合 様 [石和]
＞地域福祉推進のため
13,271円

加々美恭子 様 [石和]
＞生活支援のため
生理用品　８袋

竹内 稔 様 [石和]
＞地域福祉推進のため
100,000円

望月 公生 様 [御坂]
＞浴槽の除菌のため
浴槽用薬剤筒１個

株式会社KFKファクトリー 様 [八代]
＞地活利用者のため
カップスープ28箱、メロン16個

飯田 三郎 様 [八代]
＞地域福祉推進のため
10,000円

シチズン電子タイメル株式会社 様 [境川]
＞地域福祉推進のため
フリーズドライ食品165食、保存用乾パン60食

山梨クリナース酒折 様 [甲府]
＞地域貢献への架け橋と事業所で業務で使用
＞施設内除菌対策のため
微酸性電解水15箱

株式会社テンヨ武田 様 [中央]
＞地域福祉推進のため
めんつゆ30ml×2400個、飲む果実酢310ml×120本

篠本 絹代 様
＞職員の福利厚生のため
26,398円

匿名希望　6件
食料品、介護用品、日用品、金一封など多くのご寄付をいただきました。

「安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」の実現をあなたの寄付で応援してください

笛吹社協では、個人の方、企業や団体からの寄付金を本所及び各地域事務所において常時受け付けています。お寄せいただいた寄付金は、地域福祉活動に活用させていただきます。ご寄付にあたっては地域や事業所を指定することや、寄付金の使い道を指定する「指定寄付」も受け付けておりますので、寄付金が有効に活用されるようにご相談に乗らせていただきます。

お問合わせ　お近くの各地域地域事務所にご連絡ください。※表紙下部に記載

契約職員募集

高齢者介護に意欲のある方

正規職員登用制度あり

看護職（看護師・准看護師）
通所介護事業所での勤務
※日勤のみです。

介護職（介護福祉士）
通所介護事業所での勤務
※日勤のみです。

介護支援専門員
居宅介護支援事業所での勤務

介護職（登録ヘルパー）
勤務日数・時間についてはご相談ください。

看護職（看護師・准看護師）　若干名
介護職（介護福祉士）　若干名
介護職（登録ヘルパー）　若干名
介護支援専門員　若干名

【申込方法】
本会ホームページでご確認ください。

笛吹社協
ホームページ

個を支える支援と地域のネットワークづくり
『あい 子ども応援基金』
～子どもの当たり前の未来と笑顔のために～

今、求められる子どもの「体験の貧困」への支援

体験の貧困とは

「クリスマスやお正月などの季節行事や余暇を楽しむことが難しい」
「学用品以外の支出が難しく、学校行事や部活に参加できない」
「自分で好きな物を選ぶことが出来ない」

経済
経験
交流
の貧困

決して多くはありませんが、市内の子どもたちに起こっている一例です。“どこの家でも同じ”と感じる事もあると思います。「我慢を覚える」ことは、子どもの教育にとって大切な事ですが、このような事が「当たり前」になってしまっている現実があります。経済的な困窮に対して、食や医療については支援や制度が拡充していますが、“体験”や“自主性を学ぶ機会”に触れる事については、まだまだ制度だけでは手が回らない現状があります。

今夏の事業が子どもたちに経験を通して思い出づくりや自主性を育むと共に、様々な人と交流することで社会を実体験する機会になれば幸いです。

R５夏実施　第９回
ひとり親家庭応援事業

笑顔で夏を楽しむじゃん!
～思い出をたくさんつくろう～

体験の支援　シャトレーゼホテル石和で遊べる夏休み体験チケットを配付

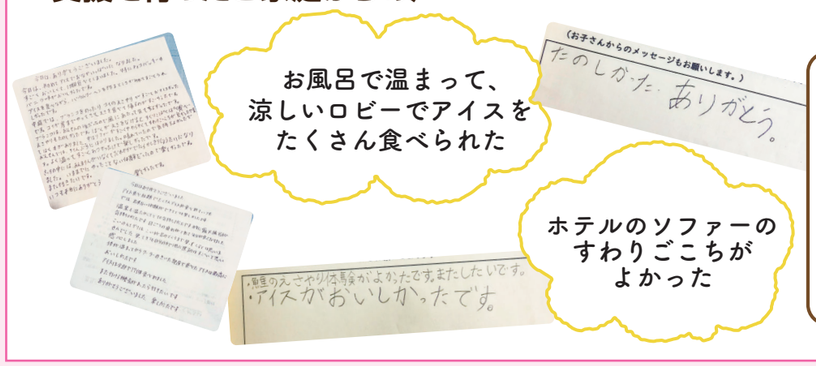
CHÂTERAISÉ
シャトレーゼホテル
石和

温泉の後は
アイスを
ご自由にどうぞ

ホテルの庭園で
鯉のえさやり体験

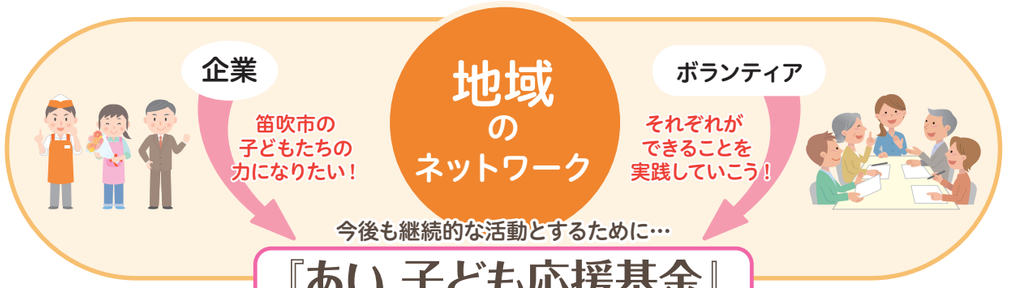
バウムクーヘン
工房見学

支援を行ったご家庭からの声



子どもたちからは日頃できない体験をしたことを喜ぶ声がありました。また保護者からは「日々の生活で手一杯なので、ゆっくり過ごす機会があってよかった」との感想が聞かれました。

皆様の想いが基金を通して支援のチカラに



食の支援　ご支援いただいたご寄付から食料配付されるまで

寄付の受け取り

企業・
ボランティア

お渡し

ボランティア

スマイルいちのみや手作り雑巾をプレゼント

複合福祉施設
スマイル いちのみや

スマイルいちのみやでは共生型・多世代交流の活動の一環として、高齢者、障がいがある皆さんが一緒になって雑巾づくりを行っています。今回はこの雑巾をひとり親世帯へ配付しました。受け取った子どもたちが喜んでいる姿を見て作った甲斐があったと皆さんが喜んでいます。

※スマイルの他の活動はP9 を参照

配付時のアンケート

保護者の方にアンケートを実施しましたので結果の一部を掲載いたします。

物価高騰による家計が「厳しくなった」	家計を維持するために出費を減らしているもの	日々の「親の食事の回数」を減らした	食事の内容で減らしたもの
98.4%	「食費」 59.4% 「水道・光熱費」 42.2%	53.1%	「肉・魚」 31.3% 「おやつ」 35.9%

お問合わせ
お近くの各地域地域事務所に
ご連絡ください。※表紙下部に記載

前回のアンケート調査から今後も体験型のイベントを７割以上の世帯が希望していることから、今回は体験型の取り組みを企画しました。「あい子ども応援基金」が地域の子どもの当たり前の未来と笑顔のためになるよう、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

後見センターふえふき（成年後見中核機関）のご紹介

～自分らしい・その人らしい暮らしのために～

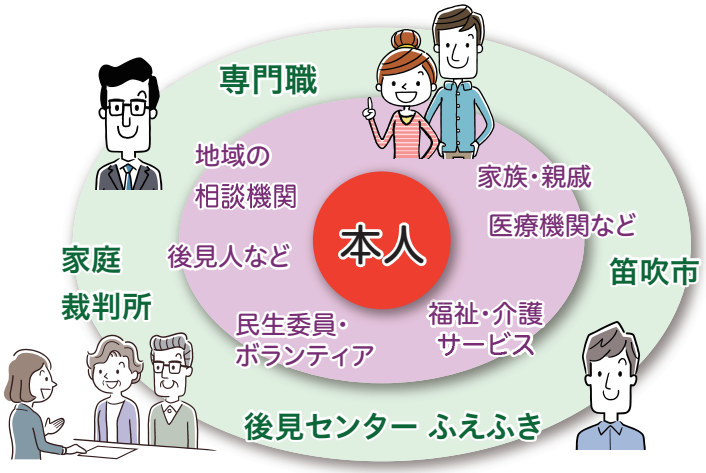
笛吹市社会福祉協議会では、令和４年度から権利擁護支援を主とした「中核機関」を設置しました。
中核機関とは成年後見制度が必要な方が、住み慣れた地域でその人らしく暮らしていくために、ご本人の意思を尊重しながらご本人を取り巻く様々な人たちが連携して支援する仕組みづくりや成年後見制度の利用を促進する機関です。

＊権利擁護とは？

認知機能の低下や知的・精神障がいなどにより自分で判断することや、自分の意思を伝えることが難しい方のサポートを行い、権利を守ることです。

＊成年後見制度とは？

判断能力が十分でない方を法律的に保護する仕組みです。成年後見人などが、ご本人に代わって財産管理や契約を一緒に行ったり、一緒に考えたりしながら生活を支援します。



相 談

適切な制度利用に向けて相談支援、情報提供などを行います。窓口だけでなく、ご自宅や入院・入所先へも説明に伺います。

広 報

成年後見制度の周知・普及のために市民の方や支援者の方向けに研修や講演会を開催します。また、パンフレットやチラシの作成・配布を行います。

利用促進

市民後見人の養成や法人後見活動を行います。また、申立てや候補者にかかわる相談を受けたり助言や調整を行います。

後見人支援

すでに後見人・保佐人・補助人として活動している方に対して定期報告書の書き方や後見業務に関する相談支援を行います。

これまでの取り組み

～生活支援員・市民後見人養成講座など～

「成年後見制度」の理解を深め、その支援者となる「市民後見人」として活動していただける方のための養成研修です。活動がはじまった後もフォローアップ研修や定期的なミーティングを行い、サポートをしています。

～成年後見制度市民公開講座～

笛吹市民の皆さまに広く「権利擁護」についてや「成年後見制度」を知っていただくため公開講座も行っています。令和４年度はテレビでもおなじみの菊地幸夫弁護士に来ていただきお話を伺いました。

「八代育美会」「春日居ふれあい工房」ってどんなところ？

地域で暮らす障がいのある方の、日中の活動場所として春日居と八代に障害者地域活動支援センターⅢ型事業所があります。活動内容は、作業の訓練としてお菓子の箱折、「やまゆりの湯」や「八代福祉センター」の清掃、畑作業、お菓子づくり、防災の学習会などさまざまです。「ふれあい工房」では、メンバーが作ったお菓子や野菜をやまゆりの湯で販売したり、「育美会」では、多くの地域のボランティアさんにサポートしてもらったり、地域の方に支えていただきながら活動しています。

活動に興味のある方はお気軽にご連絡お待ちしています。

ボランティアさんと育てた野菜を販売しています。

一つ一つ丁寧にお菓子の箱を折っています。

八代育美会　笛吹市八代町南326-2（八代福祉センター近く）　電話:055-265-1866

春日居ふれあい工房　笛吹市春日居町寺本142-1（やまゆりの湯内）　電話:0553-26-3682

複合福祉施設

スマイル いちのみやの活動紹介

複合型施設の利点は、
障がいや病気の有無、
年齢にかかわらず
多角的交流ができること。

「スマイルいちのみや」は高齢者の通いの場である「デイサービス」と、障がいを持つ方の通いの場「生活介護」、就労ステップのための「就労継続支援B型」の複合型施設です。

地域の方と
健康マージャンをしたり花を植えたり

スマイルいちのみやでは、障がいをもつメンバーが、館内掃除やデイの洗濯、おやつ作りなどを行いデイサービスの利用者様に喜ばれており、デイサービスの利用者様からは雑巾作りや昔のお話を教えてもらったりしています。

誰でも気軽に集える「スマイルいちのみや」は
名前のとおり、笑顔があふれる場所です。
どうぞお気軽にお立ち寄りください

【お問合せ】
笛吹市社会福祉協議会　スマイルいちのみや
〒405-0076　笛吹市一宮町竹原田40

スマイルいちのみや	TEL：0553-39-8500
一宮通所介護事業所	TEL：0553-39-8502
一宮障害福祉サービス事業所	TEL：0553-39-8503

ホームヘルパーの ほっこり話

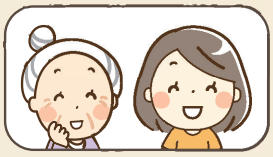
私たちヘルパーは利用者様の日常生活を支援することを通して、次のようなやりがいを感じています。

- 人とのつながりを感じたり、人の役に立てること
- ご本人やご家族から人生の豊かさを学べること
- 寄り添ったケアでその人がその人らしく、生き生きと生活できること

また、利用されていたご家族から心のこもったお手紙をいただくことも、大きな励みになっています。
今回はその一部をご紹介します。

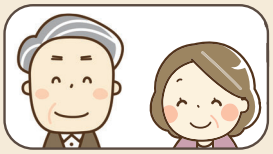
I様　お孫様より

「長い間、本当にお世話になりました。どんな時も丁寧に援助、対応して頂きとてもありがたかったです。」



I様とお孫様

T様　お姉様より



T様とお姉様

「久しぶりに弟と一緒に過ごし、どれだけ大変な中を支えてもらっていたのかを実感しました。改めて皆さまに感謝しております。ありがとうございました。」

お互いの笑顔で ほっこり しあえる関係をこれからも築いていきます。

【お問合せ】
笛吹市社会福祉協議会
訪問介護事業所 TEL：055-265-5233

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金 へのご協力をお願いします。

第７７回赤い羽根共同募金運動が、１０月１日から行われています。皆様の温かいご協力をお願いします。
皆様からいただいた募金は、誰もが地域で安心して暮らすことができるまちづくりに活用されています。

令和5年度募金目標額 13,700,000円

昨年度の笛吹市の募金総額は、皆さまの温かいご支援とご協力により 12,569,716 円 となりました。

オンライン募金も受け付けています

共同募金は、あらかじめ地域の福祉を推進するための要望をうけてから募金を行う計画募金であることから、目標額が設定されています。目標額を達成するため、１世帯あたりの目安額を設けています。笛吹市の家庭募金の目安額は１世帯８００円です。あくまでも目安ですので、募金額は皆様のお気持ちでご協力いただければ結構です。家庭募金は各地域の役員さんにご協力いただき募金活動を行います。

ひとり暮らしの高齢者食事支援

世代間交流

お問合せ先
山梨県共同募金会笛吹市支会
(事務局：笛吹市社会福祉協議会) TEL：055-265-5182

第7回 笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会のご報告

開催にあたりまして多くの方々からご支援ご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。
令和５年９月２６日（火）、甲府国際カントリークラブに於いて『第７回笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会』が開催されました。大会当日は快晴で、絶好のゴルフ日和となりました。昨年に引き続き、市内外のゴルフ愛好家をはじめ、１１５名の方々にご参加いただきました。

このチャリティーゴルフ大会の目的は、参加者がゴルフ大会を通じて相互の親睦を図ることと、チャリティー募金を行うことにより、社会福祉に対する意識を高め、福祉の向上に寄与することにあります。
第１回及び第２回のチャリティー金で地域の見守り車輌を、第３回のチャリティー金で災害時用の発電機を、そして第４回から第６回のチャリティー金で災害時用の軽トラックを購入させていただきました。今大会で皆さまから頂いたチャリティー金も、地域福祉の向上のため、有効に活用させていただきます。

― 後援 ―

笛吹市、笛吹市議会、笛吹市民生委員児童委員協議会、笛吹市スポーツ協会、笛吹市観光物産連盟、笛吹市ゴルフ連盟、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、笛吹市社会福祉協議会（敬称略・順不同）

― 協賛 ―

笛吹市商工会、笛吹農業協同組合、石和温泉旅館協同組合、笛吹ロータリークラブ、笛吹ライオンズクラブ、笛吹青年会議所、笛吹市経済懇話会、石和温泉観光協会、笛吹市観光物産連盟、㈱小林事務機、木創りの宿きこり、山梨中央銀行、笛吹市スポーツ協会、岡不動産、㈱神宮司測量、㈱田丸、㈱甲府キンダイサービス、㈱エル昭和、㈱ SPC、㈱石和青果市場、岩野精肉店、生芋コンニャクの宮川、ゴールデンベルゴルフクラブ、有野米穀店、㈱ YSKe-com、㈱サニクリーン甲信越、エコー電子、東京コンピュータサービス㈱、㈲ NEO、㈱ユニマットライフ、共栄火災海上保険㈱、山梨ヤクルト販売㈱、㈱シャトレーゼリゾートハヶ岳、My パール、甲府国際カントリークラブ（法人のみ、順不同、法人格省略）

福祉まつり・ボランティアまつり情報

みんなが〝主役〟みんなで〝つくる〟

当日ボランティアをしていただける方を募集しています。

11/3（金） 第8回 芦川ボランティアまつり ほかほか祭

［場所］芦川小学校体育館・校庭・町内
［時間］9:00～15:00
［内容］午前：ほかほか祭
全校児童による和太鼓、地域学習発表など
午後：芦川ボランティアまつり
あじさい苗木植樹、町内ゴミ拾い、お楽しみ抽選会 など

［お問合せ］
芦川ボランティアまつり実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会
芦川地域事務所 TEL：055-298-2170

11/11（土） 第7回 いちのみや絆まつり

［場所］いちのみや桃の里ふれあい文化館 正面駐車場
［時間］10：00 ～ 14：30
［内容］ステージ発表、模擬店、展示・体験コーナー、
一宮温泉病院による足の健康チェック
お楽しみ抽選会、スタンプラリー、
豚汁・わたがし無料配布など

［お問合せ］
いちのみや絆まつり実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会
一宮地域事務所 TEL：0553-47-2288

11/11（土） 第37回 石和福祉健康まつり

［場所］笛吹市スコレーセンター
［時間］9:00～13:00
［内容］模擬店コーナー、ステージ発表、
健康コーナー、スタンプラリー、
軽スポーツコーナー など

［お問合せ］
石和福祉健康まつり実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会
石和地域事務所 TEL：055-262-1267

11/12（日） 第11回 八代ふれあい祭り

［場所］八代中央スポーツ広場（八代総合会館裏）
［時間］10:00～14:00
［内容］ステージ発表、
模擬店コーナー、
体験コーナー、
スポ少体験会

［お問合せ］
八代ふれあい祭り実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会
八代地域事務所 TEL：055-265-2240

11/18（土） 第11回 みさか福祉健康まつり

［場所］御坂西小学校体育館
［時間］9:30～12:00
［内容］ステージ発表、
活動展示、
健康相談など

［お問合せ］
みさか福祉健康まつり実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会
御坂地域事務所 TEL：055-287-7355

11/19（日） 第28回 春日居ボランティアまつり

［場所］春日居福祉会館及び前庭・春日居郷土館
あぐり情報ステーション
［時間］9:50～13:00
［内容］春日居中学校吹奏楽部演奏、
スタンプラリー、小中学校壁新聞展示、
お楽しみ抽選会など

［お問合せ］
春日居ボランティアまつり実行委員会事務局
笛吹市社会福祉協議会
春日居地域事務所 TEL：0553-26-3667

※笛吹市社会福祉大会は第４次地域福祉活動計画の事業の一環として実施しております。

第15回 笛吹市社会福祉大会

手話通訳があります。

テーマ

「地域共生社会」

～誰もが幸せに暮らしていくために自分ができること～

どなたでもご参加いただけます。

託児サービス（無料）をご希望の方は 11/20（月）までにご連絡ください。

日時 令和５年 **12月13日(水)** 13時～16時

会場 笛吹市スコレーセンター
〒406-0035 山梨県笛吹市石和町広瀬 626-1

第 14 回大会の様子

私たちは、子どもから高齢者まで、市内に住む誰もが安心して幸せに暮らせる地域をつくることを目指しており、それを実現するための計画として令和 4 年 4 月に笛吹市が「笛吹市第４次地域福祉計画・成年後見制度利用促進基本計画」を、笛吹市社会福祉協議会が「笛吹市第４次地域福祉活動計画」を策定しました。

笛吹市社会福祉大会は、第１部で笛吹市の社会福祉の発展に貢献された方々や今後の福祉活動が期待される方々への顕彰を行います。

第２部では、記念講演としてルーテル学院大学の市川一宏名誉教授に、誰でも地域で共に生きていく「地域共生社会」についてご説明いただきます。また、社協地域事務所と支援センターふえふき、笛吹市自立支援協議会、地域住民が協働し、「助けられる側から助ける側に」をテーマにおこなった、「共生社会を目指した防災ボランティアとして、障がい者が参加する試み」の活動について発表し、その効果と課題について、市川先生と社協職員との意見交換をおこないます。

第１部　記念式典　（13:00 ～ 14:00）

表彰状授与、感謝状贈呈

第２部　記念講演　（14:10 ～ 16:00）

「地域共生社会」～誰もが幸せに暮らしていくために自分ができること～

講師　**市川　一宏 氏**　ルーテル学院大学　名誉教授

全国・都道府県・市区町村の行政、社協、民間団体における計画の策定、実施、評価および調査研究、人材養成・研修等に多数関わる。

全国各地の実践から、様々な「地域の福祉力」を学び、各地域に合った地域福祉実践を研究テーマとしてきた。特に近年、地域の福祉力を高め、孤立を防ぎ、「おめでとう」で始まり、「ありがとう」で終わる一人ひとりの人生が守られる、希望あるまちづくり、共生型社会づくりに挑戦している。

《《地域共生社会を目指すため、無理せずに皆ができること》》

鈴木　勝利　笛吹市社会福祉協議会
障害者地域活動支援センター　所長

市川一宏氏と社協職員による対談・質疑応答も予定しています。

【お問合せ先】第 15 回　笛吹市社会福祉大会　実行委員会（事務局　笛吹市社会福祉協議会）
〒406-0822 笛吹市八代町南 917　TEL：055-265-5182　FAX：055-265-5183

主催：社会福祉法人　笛吹市社会福祉協議会

後援：山梨県社会福祉協議会、笛吹市、笛吹市議会、笛吹市連合区長会、笛吹市民生委員児童委員協議会、笛吹市シニアクラブ連合会、笛吹市ボランティア連絡会、笛吹市障害者団体連絡協議会、笛吹市食生活改善推進員会、笛吹市医師会、山梨県共同募金会、笛吹市介護保険事業者連絡会、笛吹ライオンズクラブ、笛吹ロータリークラブ、笛吹青年会議所、笛吹市観光物産連盟、笛吹市シルバー人材センター、笛吹市ゴルフ連盟、山梨県社会福祉士会、山梨県精神保健福祉士協会、山梨県介護福祉士会、山梨県看護協会、山梨県介護支援専門員協会、山梨県医療社会事業協会、山梨県ボランティア協会、山梨県立大学、健康科学大学、帝京福祉専門学校、優和福祉専門学校、甲斐清和高等学校、NHK 甲府放送局、山梨日日新聞社・山梨放送、朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、テレビ山梨、エフエム富士